

第8回革靴製造技能試験

革靴製造業界の活性化、若手技術者の技術・意識向上を目指し、第8回目となる革靴製造技能試験を実施いたします。

技術者ご自身のスキルアップやレベルチェックに、また社員の意識向上に、是非チャレンジしてみたいかがでしょう。

募集要項

1. 試験の種類と等級区分

(1) 試験の種類

●革靴裁断技能 ●革靴製甲技能 ●革靴底付技能 ●革靴仕上技能

○いずれか1つの試験の種類を選択してください。

(2) 試験の等級区分

1級： 4～5年程度の技能レベル

2級： 1～2年程度の技能レベル

○いずれか1つの試験の等級を選択してください。

2. 試験内容

(1) 学科試験

○試験時間： 60分

○出題方法は「真偽法」と「多岐択一法」の併用（計50問）とします。

○出題範囲は9. 学科試験出題範囲を参照してください。

(2) 実技試験

○試験時間：60分～120分（試験種類により異なります。）

○試験の種類ごとに「婦人」または「紳士」のいずれかを選択してください。

（さらに、革靴底付技能は「手釣り」または「機械釣り」のいずれかを選択）

○内容は、10. 実技試験内容及び課題を参照してください。

3. 試験日時及び試験会場

(1) 学科試験

試験日時：平成27年3月28日（土）午前9時～10時

(2) 実技試験

試験日時：平成27年3月28日（土）～4月12日（日）

試験会場：東京都立城東職業能力開発センター台東分校（東京都台東区）

学科試験の会場・実技試験の日時並びに会場については、受験票送付時にお知らせします。

4. 試験結果の通知

平成27年4月下旬（予定）

試験の結果は、全日本革靴工業協同組合連合会事務所に掲示するとともに、受験者全員に通知します。

5. 受験料

12,000円（消費税含む）

振込手数料は受験者の負担となります。

受験料は下記講座への振込をお願いします。（連合会では領収証を発行しません。）

また、振込を証明する書類（コピー可）を受験申込書に貼付していただきますので紛失しないで下さい。

振込先

みずほ銀行 千束町支店 普通口座 No.1790439

全日本革靴工業協同組合連合会

受験料を振込んだだけでは申込にならないので注意してください。

6. 受験申込書の受付期間と受付先

受付期間：平成26年11月10日（金）～12月12日（金）

受験申込書（添付）は受付期間中、次の事務所において受け取ります。

（土・日・祝日を除く午前10時～12時、午後1時～4時）

郵送の場合は、受験申込書を折り曲げても問題ありません。

（封筒サイズは自由。）

封筒に「住所」「氏名」並びに「革靴製造技能試験（革靴〇〇技能〇級、婦人または紳士）受験申込書在中」と記載してください。

〒111-0025 東京都台東区東浅草2-17-1 東都靴会館1F

全日本革靴工業協同組合連合会 技能試験担当

（TEL: 03-5603-2135 FAX: 03-5603-8678）

7. 受験申込書の記載及び申込上の注意について

（1）受験申込書は記載事項に記載漏れ及び誤りがないこと。

（2）写真は6ヶ月以内の正面脱帽顔写真が貼付されていること。

（3）振込を証明する書類（コピー可）が貼付されていること。

（受験料の直接持参での受付はできません）

（4）お振込いただいた受験料は返金できません

また、次回の試験の受験料として振り返ることもできません。

（5）電話またはFAXでの受付はしません。

（6）申込締切後の試験の「種類」・「等級」・「実技課題」等の選択変更はできません。

（7）受験申込書はコピーをとり各自保管してください。

8. 受験票の送付

受験票は2月20日（金）までに指定いただいた住所へ発送いたします。

学科試験及び実技試験の際はご持参下さい。なお、お送りする受験票と併せて、学科試験の会場、実技試験の日時並びに会場をお知らせします。

9. 学科試験出題範囲

学科試験出題範囲は各等級共通とします。

試験の種類	共通分野	専門分野
革靴裁断 技能	① 革靴の種類及び製法に関する知識 ② 皮革の素材、鞣し方、仕上げの特徴、用途等に関する知識 ③ 革靴の部品、付属品及び副資材に関する知識	① 靴製造に関する知識 ② 裁断工程に関する知識 ③ 裁断用具及び機械に関する知識等
革靴製甲 技能	④ 紙型及び木型に関する知識 ⑤ 用具及び機械に関する知識 ⑥ 靴のデザインに関する知識	① 靴製造に関する知識 ② 製甲工程に関する知識 ③ 製甲用具及び機械に関する知識等
革靴底付 技能	⑦ 足と靴に関する知識（足と靴の関連性及び足の病気等の知識） ⑧ 安全衛生管理及び生産工学に関する知識	① 靴製造に関する知識 ② 底付工程に関する知識 ③ 底付用具及び機械に関する知識等
革靴仕上 技能	⑨ 皮革、革靴の国内生産統計及び輸出入統計に関する知識 ⑩ その他革靴製造に関する一般知識	① 靴製造に関する知識 ② 仕上工程に関する知識 ③ 仕上用具及び機械に関する知識等

10. 実技試験内容及び課題

実技試験は等級ごとに内容が異なります。試験の種類ごとに「婦人」または「紳士」のいずれかを選択していただきます。さらに、革靴底付技能については「手釣り」または「機械釣り」のいずれかを選択していただきます。なお、実技試験内容及び課題に必要な手工具は実技試験の際に各自必ずお持ち下さい。

【1級】

デザイン： モカシン

① 革靴裁断技能

試験内容 60分以内に仕様書のとおりカーフの型入れと手断ちで裁断完成品を作る。

課題 甲革の状態確認、型入れ。甲革の手断ち裁断等

② 革靴製甲技能

試験内容 120分以内に仕様書のとおり製甲完成品を作る。

【ミシンはSEIKO TF-6(18種)、或いはSEIKO PW-6B(ポストミシン)、漕ぎ機はNIPPYを使用します。ミシンの希望機種を申込書に記入してください。】

課題 機械の調整、コバ漉き、甲・裏革作り、裏貼り、組み立て、貼り込み、さらい、上がりミシン 等

③ 革靴底付技能

次の（ア）または（イ）のいずれかを選択する。

[セメントッド製法による]

試験内容 (ア) 手釣り

仕様書のとおり手釣りで底付完成品を作る。

時間：婦人85分、紳士75分

(イ) 機械釣り

仕様書のとおり機械を用いて底付完成品を作る。(但しサイド部分は手釣りでまとめる)

時間：婦人70分、紳士60分

【使用する機械は以下のとおり。】

トーラスター CERIM K78(ホットメルト機能なし)、甲革蒸し機 UPP1020、ヒールラスター ORMAC750、中底仮留め機(ステープルタイプ)、踵成形機 α684R、先芯プレス機 LEADER No.1601、本底圧着機 CF-715A、ヒールパウンディングマシン(ユーロマ社)BO-VO】

課題 (ア) 手釣り

下ごしらえ、つり込み、起毛、糊塗り、底貼り 等

(イ) 機械釣り

下ごしらえ、トーラスター、サイドのまとめ(手釣り)、ヒールラスター、ヒールパウンディング、起毛、糊塗り、底貼り 等

* 婦人用の場合は、手釣り、機械釣り共、以下の作業を含む。

ヒールセット、ヒール巻き、本底のさらい

④ 革靴仕上技能

試験内容 60分以内に仕様書のとおりキッドの検品済の最終完成品(2足)を作る。

課題 トップラインのさらい、中敷貼り、汚れの除去、異物混入確認、熱風掛け、紐の結わき、目潰し及び艶出しのコテ掛け、シワ取りのコテ掛け、木型抜き、箱入れ、検品 等

【2級】

デザイン： スリッポン

① 革靴裁断技能

試験内容 60分以内に仕様書のとおりキップの型入れ及び機械裁断をする。

課題 甲革の傷のマーキング、甲革の型抜き裁断 等

② 革靴製甲技能

試験内容 120分以内に仕様書のとおり製甲完成品を作る。

【ミシンはSEIKO TF-6(18種)、或いはSEIKO PW-6B(ポストミシン)、漉き機はNIPPYを使用します。ミシンの希望機種を申込書に記入してください。】

課題 機械の調整、コバ漉き、甲・裏革作り、裏貼り、組み立て、貼り込み、さらい、上がりミシン 等

③ 革靴底付技能

次の(ア)または(イ)のいずれかを選択する。

[セメントッド製法による]

試験内容 (ア) 手釣り

60分以内に仕様書のとおり手釣りで底付け完成品を作る。

(イ) 機械釣り

60分以内に仕様書のとおり機械を用いて底付完成品を作る。

(但し、サイド部分は手釣りでまとめる)

【使用する機械は以下のとおり。】

ヒールラスター ORMAC750、中底仮留め機(ステープルタイプ)、踵成形機 α684R、先芯プレス機 LEADER No.1601、本底圧着機 CF-715A、ヒールパウンディングマシーン(ユーロマ社) BO-VO】

課題 (ア) 手釣り

下ごしらえ、つり込み、起毛、のり塗り、底貼り 等

(イ) 機械釣り

下ごしらえ、爪先部釣り込み済みのもののサイドのまとめ(手釣り)、ヒールラスター、ヒールパウンディング、起毛、糊塗り、底貼り 等

* 婦人用の場合は、手釣り、機械釣り共、ヒールセットを含む。

④ 革靴仕上技能

試験内容 60分以内に仕様書のとおりキップの検品済みの最終完成品(2足)を作る。

課題 トップラインのさらい、中敷貼り、汚れの除去、異物混入確認、熱風掛け、シワ取りのコテ掛け、木型抜き、箱入れ、検品 等

第8回 革靴製造技能試験 受験申込書

事務局使用欄

第8回「革靴製造技能試験」を受験したいので申し込みます。

受験番号	
------	--

フリガナ					写真貼付欄 縦3.0cm x 横2.5cm	
氏名						
生年月日	昭和 平成	年	月	日(満才)	性別	男・女
自宅住所	〒				TEL:	
					FAX:	
会社名						
会社住所	〒				TEL:	
					FAX:	
試験の種類等の 選択	革靴 _____ 技能 _____ 級 _____					
* 下線を引いている 箇所に記載して ください	[裁断、製甲、底付、 仕上の選択]	[1級、2級 の選択]	[婦人、紳士の 選択]	[「底付技能」選択の方は 手づくり、機械づくりの選択]		
ミシンの種類	ミシンの希望機種に○を付けて下さい。		① 18種ミシン		② ポストミシン	
受験票及び 試験結果などの 送付先	自宅 ・ 会社	* 受験料の振込が会社からの場合は、会社へ送付します。				
* 自宅または会社を ○で囲んでください						

革靴製造経験に関する事項

革靴製造従事期間	会社名または請負先会社名
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
合計 年 ヶ月	

* 受験する試験の種類に該当する経歴のみを記載してください。

試験を免除される受験生の方へ

第7回革靴技能試験の受験番号	
----------------	--

第7回革靴製造技能試験「結果通知書」の写しを必ず添付してください。

注意事項

1. 受験料は、指定の講座にお振込みいただき、その際発行される振込みを証明する書類(明細書など)を左のりしろに貼ってください。(コピーも可)
2. その他、詳細に関しましては、募集要項を参照してください。
3. 受験申込書にご記入いただいた情報は、当該試験業務運営のためにのみ使用いたします。

受験料振込証明書貼付欄(のりしろ)